

令和3年度 第4回小平市男女共同参画推進審議会 会議要録

日時：令和3年11月5日（金）午後2時～3時

場所：301会議室

1 出席者

小平市男女共同参画推進審議会委員9人（うち8人はZoom参加）

2 傍聴者

1人

3 会議資料

- 資料1 第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案
資料2 市民意見公募手続（パブリックコメント）及び地域懇談会の実施について
資料3 第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案
前回からの修正箇所

4 議題

- （1）第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案について

5 その他

- （1）事務局連絡

6 会議記録（要約）

会 長 : 開会。

事務局 : 配布資料の確認。Zoomの使用方法を説明。

会 長 : 傍聴人（1人）の承認、入室

議題（1）第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案について

⇒資料1 第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案

資料2 市民意見公募手続（パブリックコメント）及び地域懇談会の実施について

資料3 第四次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）素案
前回からの修正箇所

事務局：資料1を用い、変更事項を中心に説明する。

- ・基本理念を活かし整合性をとるため、表紙の表題に『だれもが共に認めあい、自分らしく輝いて』を追加。また、国の基本計画から『輝いて』を引用。
- ・4ページ、パブリックコメントは資料2のとおり、11月20日から12月19日まで受け付ける。素案は11月20日からHPで公表と共に市民協働・男女参画推進課、市政資料コーナー、男女共同参画センターに冊子を設置。地域懇談会・男女共同参画推進講演会は市民活動団体と協働して3か所で開催。
- ・5～7ページ、「5. 男女共同参画をめぐる主な動き」で法律や計画の正式名称を7ページ下段に追加。
- ・10ページ、①年齢別人口の推移で世代ごとの人口割合を追加。
- ・11ページ、国勢調査より③世帯類型の変化のグラフを追加。④出生数と合計特殊出生率のグラフはひとつにまとめ、令和元年のデータを追加。
- ・12ページ、⑤、⑥で共働き世帯のグラフを追加。
- ・13ページ、①に東京都と全国の労働力率を追加。
- ・14ページ、③就業率の推移で、全国と東京都の数値を追加。
- ・16ページ、従業員合計割合を四角い枠で抜き書きした。
- ・23ページ、下段のグラフに平成27年調査の数値を追加。
- ・24～28ページ、主な取組内容や課題は、施策全体の概要が分かるような表現に修正。
- ・30ページ、基本理念の一部を「共につながりを持ちながら認めあい」に修正。
- ・31ページ、基本目標Ⅱで、多様性や対等な関係をわかりやすい表現に修正。基本目標Ⅲは災害時に限らず、「どんなときでも性別にかたよりのない対応」という文言に修正。
- ・32ページ、基本目標Ⅰの3「政策や方針を決定する場への男女共同参画」と

修正。施策の方向性の該当のページを追記。

- 36 ページ、子どもの年齢別の育児休業取得率のグラフを追加。
- 37 ページ、女性の就労状況の実態グラフを追加し、啓発の根拠とした。
- 39 ページ、No.8 をワークライフバランス推進の施策だとわかるように修正。No.9 は前回のNo.10 と内容が重複していたため、1つにまとめた。
- 40 ページ、「市職員の年次休暇平均取得日数」と「市男性職員の育児休業取得率」の令和2年度実績を追加。
- 44 ページ、「市職員の課長補佐職及び係長職の女性比率」を最新の数値に更新。
- 45 ページ、「審議会等における女性委員の比率」のグラフを第2章から移行。
- 46 ページ、「生活困窮者自立支援事業の新規相談受付人数」の令和7年度目標が令和2年度実績よりも低い理由を欄外に追記。
- 61 ページ以降は、資料編として計画に関する法律や策定経過、用語解説等を掲載予定。
- 今後は、パブリックコメントを11月20日から12月19日まで受付し、どう取り込むか精査して1月に報告。その後、計画公表の手続、3月に計画策定となる。

会 長 : 質問、意見はあるか。

委 員 : 36 ページ、施策の方向性を3つ挙げる中で、数値目標の3つのうち2つが地域活動関係だが、ワークライフバランスがとれている事が必ずしも地域参加に結びつくというわけでもない。施策の方向性①-2のセミナーの参加者数や、ママインターンで就業できた人数を目標にしてはどうか。

38 ページ、施策の方向性①の事業に “市内事業者への柔軟な雇用の啓発”、40 ページ、施策2の数値目標に「就業の意思があるが就業に結び付いていない人の割合」を掲げて欲しい。

事務局 : 検討して対応したい。セミナー関係で取れる数字があれば検討したい。

会 長 : 36 ページ、「育児休業取得率（子どもの年齢別）」は、例えば高校生以上の子どもがいる人が、子どもが小さい時に育児休業を取得した率ということか。

事務局 : その通り。

会 長 : 誤解する人が多いのではないか。砕いた説明があるといい。

事務局 : 他に伝わりやすい表現があれば検討する。

会 長 : 44 ページ、市の管理職の数値目標の（参考目標）はメインの項目ではないが 小平市では入れているという意味か。

事務局 : 全体としては目標に及ばないが、役職ごとにみれば達していることが分かるので数値を入れている。係長職は目標に近く、順調に育っている。

会 長 : “管理職” に含まれるのは課長補佐以上なのか？説明があると丁寧。

- 委員 : 43 ページ、「祝 2024 新紙幣・・・」の四角い枠の意味は。
- 事務局 : 計画に関するコラムを入れる。津田梅子氏の名言等を考えている。
- 委員 : 小平市と縁があり、活躍された女性なので、それと絡めた取組ができるとよい。
- 委員 : 37 ページは男女の活躍の実現が目的なので、「この 1 か月の女性の就業状況」で男性の数字も載るといい。
- 事務局 : 載せられるようであれば掲載を考える。
- 委員 : 各ページにある四角い枠は、パブリックコメント等の後に全部埋まるのか。
- 事務局 : パブリックコメントではそちらの部分は表示せず素案として出すが、1 月の審議会には内容を掲載して報告する。
- 会長 : その他、意見はあるか。無いようであれば素案についての審議は終了とする。
- 事務局 : 議題についてはすべて終了。

その他 (1) 事務局連絡

- 事務局 : 次回、第四次小平市男女共同参画推進計画の素案最終版の説明をする。
開催日時は 1 月 24 日 (月) 10 時を予定している。
- 会長 : パブリックコメントでどのような意見が出たかも報告いただけるのか。
- 事務局 : そのように予定している。
- 会長 : 以上で令和 3 年度第 4 回小平市男女共同参画推進審議会を終了する。

以上